

令和6年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	48	学校名（課程）	諏訪清陵 高等学校（全日制）
------	----	---------	----------------

1 全体目標

- 自らの職業に誇りを持ち、自立した社会人の育成

2 現状・課題

- 社会の中でなりたい自分や職業が見えているか。
- 学力だけによらない、将来の自分の姿まで見通した進路選択をさせたい。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）【キャリア・デザイン力】を含める。

- a 自己の在り方、生き方を考え、将来設計に取組む力
- b 卒業後の進路を選択し、それを実現できる力
- c 社会的・職業的自立に必要な基礎力 【基礎的・汎用的能力】
- c 1 コミュニケーション力 c 2 自他の理解力 c 3 課題探求力 c 4 キャリアプランニング力

4 内容

指導項目	指導方針（対応する項目）
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する ②仕事や社会で必要となる力（基礎的・汎用的能力）を育む ③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す ④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉える。生徒にも意識させる。 イ 各取り組みの繋がりを意識し、3年間の系統的な指導を行う。 ウ 講演会や就業体験活動等は事前・事後指導、特に振り返りと身についた力（基礎的・汎用的能力）の確認を大切にする。〈②、③〉 エ 年度末に評価（教員、生徒自身）を行い、次年度の取り組みや指導に生かす。 オ 社会や世界の様々な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。〈①〉 カ 知識、技能の習得と、思考力、判断力、表現力等の育成とのバランスを図るとともに、言語活動の充実を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させる。〈②、④〉 キ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用する。就業体験活動等、地域社会での体験活動を推進する。〈②、③〉

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等（実施学年）
教科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力、判断力、表現力を育成するための、意見交換、課題の発見・解決、プレゼンテーション、ディベート等双方向型、協働型活動の導入 ・身近な事象や物との関連づけ
総合的な探究の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャリア講演会」によるキャリア目標の設定（仕事、将来設計）<1年> ・「キャリア講演会」（学問・分野別研究）<2年>
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生活3年間、卒業後を見据えたキャリア学習、将来設計 ・進路講演会（勤労観、就業観の形成を促す）<1年> ・科目選択、進路の研究と選択
校外の体験活動 (就業体験活動等)	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ〔諏訪圏工業メッセ研修、先端技術研修（地元企業見学）〕 <1年> ・大学インターンシップ（3年間の中で全員参加）<1、2、3年> （研修旅行として実施）<2年>
地域や産業界等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ〔諏訪圏工業メッセ研修、先端技術研修（地元企業見学）〕 <1年> ・医療インターンシップ<1、2、3年>
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒、教員アンケート、面接等で生徒の変容とキャリア教育の取組を評価し、次年度の改善に反映
中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校入学までのキャリア形成の振り返り（入学時） ・公開授業や学校説明会で高校のキャリア教育を説明
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員で推進。特に学年と進路係が緊密に連携
キャリア・パスポートの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオ作成を入学時より位置づけ、その変容をメタ認知させていく。 ・中学から引き継いだパスポートを面接指導等で活躍し、志望校選択につなげていく。

5 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	○基礎学力の定着、国数英を伸ばす。 ○学習サイクル(予習授業復習)を確立する ○前向きに取り組む集団を形成する。 ○新教育課程の研究をすすめる。	○進路意識を高め、学習意欲を喚起する。 ○行事を通して自主独立の精神の涵養を図る。 ○多様な生徒に対してサポート体制を維持する。 ○新教育課程の研究をすすめる。	○社会情勢を認識し自己の生き方を考える。 ○授業を通して思考力・判断力・表現力を養う。 ○他者を認め、主体的な自立した生活を送る。 ○進路実現と将来に向けた学力を養う。
主な取組	○高校生活への適応、仲間づくり ○「オープンキャンパス」「キャリア講演会」「先端技術研修」 ○進路研究と2年次科目選択	○「キャリア講演会」(学問・分野別研究) ○大学インターンシップ(研修旅行)	○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化 ○大学インターンシップ
評価	生徒・教員アンケート	生徒・教員アンケート	生徒・教員アンケート

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

教科		LHR・課題研究	特別活動等	その他(面接・評価等)
1年	4 全教科「シラバス説明」 家庭「ライフプランニング」 情報「情報社会とコミュニケーション」 国語「他者を理解するということ」 自己と他者のあり方を考察 理科「生物基礎」「化学基礎」自然科学に対する探究的态度を育成 7 情報「課題探求活動Ⅰ」(12月まで)	・学習進路オリエンテーション ・進路希望調査 ・進路研究(学問と職業調べ) ・社会人キャリア講演会 ・文理適性検査	・クラスマッチ ・教育実習生の話 ・文化祭	・個人面談 ・保護者面談(三者面談) ・学習時間等のアンケート
	夏休み	・夏季補習	・医療インターンシップ①(希望者) ・大学インターンシップ参加(希望者)	
	9 保体「精神の健康(自己実現)」 数学「データの分析」 情報「先端技術研修まとめ」 12 公共「民主主義の倫理」	・誠訪園工業メッセ研修 ・先端技術研修 ・課題研究中間発表会 ・進路希望調査	・端艇大会 ・クラスマッチ ・湖周マラソン	・三者面談 ・学習時間等のアンケート
	1 情報「課題研究発表Ⅰ」 家庭「多様化した社会に生きる」 通年 体育「グループ作り、適応力育成」 家庭「グループワーク」「課題を主体的に解決する態度の養成」 英語「コミュニケーション力の育成」 数学「グループワークによる言語化養成」	・大学入試研究 ・課題研究発表会		・個人面談
	春休み		・医療インターンシップ②(希望者)	
	4 全教科「シラバス説明」 情報「課題探求活動Ⅰ」(12月まで) 国語「科学・技術の歴史の中での社会」自分自身が生きる社会を考察 地理総合「地域情報とその活用」	・学習進路オリエンテーション ・進路希望調査 ・大学学問研究	・クラスマッチ ・教育実習生の話 ・文化祭	・個人面談 ・保護者面談(三者面談) ・学習時間等のアンケート
2年	夏休み	・夏季補習	・医療インターンシップ①(希望者) ・大学インターンシップ参加(希望者)	
	8~9 保健「働くことと健康」「労働災害と健康」「健康的な職業生活」 9 美術「ポスターデザイン」課題発見・問題解決力の養成 書道「共同制作」「信濃の国を学ぶ」 12 地理総合「現代の世界と日本」	・キャリア講演会(学問分野別) ・課題研究中間発表会 ・進路希望調査	・端艇大会 ・クラスマッチ ・湖周マラソン ・大学インターンシップ(研修旅行)	・三者面談 ・学習時間等のアンケート
	1 音楽「グループアンサンブル」 情報「課題研究発表Ⅰ」 3 保体「労働と健康」 通年 英語「英語による表現力の育成」	・大学入試研究 ・課題研究発表会		・個人面談
	春休み		・医療インターンシップ②(希望者)	
3年	4 全教科「シラバス説明」 理科「科学者の職業を知る」	・学習進路オリエンテーション ・難関大進学ガイダンス ・	・クラスマッチ ・教育実習生の話 ・文化祭	・個人面談 ・三者面談 ・学習時間等のアンケート
	夏休み	・夏季補習	・医療インターンシップ①(希望者) ・大学インターンシップ参加(希望者)	
	12 全教科「志望大学等の入試研究」思考力・判断力・表現力を磨く	・共通テスト説明会	・端艇大会 ・クラスマッチ ・湖周マラソン	・三者面談 ・学習時間等のアンケート
	1全教科「志望大学等の入試研究」思考力・判断力・表現力を磨く	卒業前キャリアガイダンス		・個人面談